

Solvent-Resistance Gloves 耐溶剤薄手手袋

耐油・耐溶剤性

有機溶剤に優れた耐油・耐溶剤性を示します。特にトルエン、キシレン、メタノール、IPA(イソプロピルアルコール)に使用可能です。

耐摩耗性

他の一般的な樹脂製手袋に比べて耐摩耗性に優れています。皮膜が薄いため、鋭利なものにはご注意ください。

仕様

●表面：ポリウレタン 裏地：なし

サイズ	全長	中指の長さ	手のひらまわり
S	30.0	7.0	19.4
M	30.0	7.0	22.6
L	30.0	7.9	24.2
LL	30.0	9.2	25.8

単位：(cm)



面積膨潤倍率表

使用可能範囲の目安

結果：1.2 以下

面積膨潤倍率

表面を形成している樹脂の皮膜を溶剤の中に30分浸漬した時の表面積の比率を示す。

〈注〉

- 同一溶剤であっても手袋の使用方法・時間等の状況の相違により耐久度は変化しますので、一応の目安としてください。
- 膨潤した場合は、手袋の使用を中止して元の大きさに戻ってから再使用してください。その場合、品質の低下はほとんどありません。

薬品名	結果	薬品名	結果
テレビン油	1.0	メチルエチルケトン	1.7
石油ベンジン	1.1	メチルイソブチルケトン	1.3
ガソリン	1.1	シクロヘキサン	3.2
n-ヘキサン	1.0	酢酸メチル	1.7
トルエン	1.2	酢酸エチル	1.5
キシレン	1.2	酢酸ブチル	1.3
ベンゼン	1.5	メチルセロソルブ	1.5
四塩化炭素	1.2	エチルセロソルブ	1.3
トリクロロエチレン	1.6	二硫化炭素	1.1
テトラクロロエチレン	1.2	アセトニトリル	1.4
ジクロロメタン	2.4	ジエチルアミン	1.5
クロロホルム	2.6	ニトロベンゼン	1.6
メタノール	1.1	テトラヒドロフラン	溶解
イソプロピルアルコール	1.1	ジメチルホルムアミド	溶解
エチルエーテル	1.1	n-メチルピロリドン	溶解
アセトン	1.7	単位：倍（浸漬前「1.0倍」）	

裏面をよく読んでからご使用ください。

⚠ 使用上のご注意

●危険

①引火物を扱った後は手袋を火気につけてください。着火する危険があります。

②電気作業には使用しないでください。感電する危険があります。

●警告

①とがった物や刃物などで、手袋にキズをつけないよう注意してください。キズができると、液体が浸入したりして危険です。

②0°C~40°Cの範囲内で使用してください。

③酸・アルカリに使用しないでください。

④ガス状での透過は防止できません。耐透過性フィルム手袋を着用し、透過に対する手の保護を行ってください。（特に発ガン性物質や刺激のある有機溶剤には注意が必要です。）

⑤扱った液体が付着した手袋で、人体や他の器物に触ると危険です。

⑥油や溶剤を使用した後の手袋は、それらを少し吸い込んでいます。そのまま室内に放置すると、手袋から蒸発したガスが充満する可能性があります。よく乾燥させてから保管してください。

●注意

①ご使用の前には必ず、手袋にキズ・ピンホール・破れなどがないことをよく確かめてから作業をしてください。（警告①を参照してください）

②液体が付着すると滑りやすくなりますので注意してください。

③油・有機溶剤・化学薬品などを扱う際は手にキズのある人は使用しないでください。

④使用中に赤み・はれ・かゆみ・刺激などの異常が現れた時は、ただちに使用をやめてください。皮膚科専門医へのご相談をおすすめします。

⑤手袋が塗装面に触ると、塗料によってはハジキを発生させることがあります。ご使用の際には充分注意し、確かめてから使用してください。

⑥溶剤用としてつくられていますが、すべての溶剤に対応できるものではありません。有機溶剤の中には手袋を膨潤させたり溶かしてしまう物もあります。ご使用の前には必ず使用可能範囲であるかどうかを面積膨潤倍率表で確かめてください。なお、面積膨潤倍率表に掲載以外の溶剤を使用する場合は、各使用現場にて使用する溶剤に対するテストを行ない安全を確認してください。

●保管方法

使用後は汚れや付着した液体をよく落とし陰干ししてください。手袋を長時間日なたに放置すると劣化が促進されます。保管する場合は充分に乾燥させて直射日光を避けた風通しの良い所で保管してください。（警告⑥を参照してください）



総発売元 **トラスコ中山株式会社** お客様相談室 **0120-509-849**
〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号 E-mail: techno.center@trusco.co.jp

MADE IN JAPAN

<http://www.orange-book.com/>